

「業務改善のためのご意見・ご提案受付制度」 に寄せられた内容について

2014年4月
独立行政法人 国際協力機構
総務部

2013年度に、主に次の事業についてご意見が寄せられました。

- ・ 専門家派遣
- ・ ボランティア派遣
- ・ 研修員受入

いただいたご意見とそれに基づく JICA の取組について、具体例をご紹介します。

【専門家派遣】

「PARTNER」(国際協力キャリア総合情報サイト)における求人情報(公募案件)に関し、複数の案件へ同時に応募することは原則不可とされているが、同時応募を認めるべき。

- 公募の併願については、これまでも一定の条件を満たす場合は可能であり、募集実績もあります。JICA 事業の適正かつ計画的な実施を確保しつつ、併願可能と思われる案件については、担当部との調整を密に行い、合理的な併願案件の形成を積極的に進めていきたいと考えます。また応募者の利便性、予見性を高めるため、より早くプレ公募(公募予告情報)を掲載することも併せて推進していきます。

➤

【ボランティア派遣】

ボランティアに配布される資料の中にはメールへの添付やインターネット閲覧で済むものも多いと思われる。紙での配布は希望者に限定すればよいのではないか。

- インターネット環境が良好な地域については、今後、可能な限り電子データで送付するようにします。一方で、国・地域によって、インターネット環境やボランティアの派遣人数等の違いもありますので、どの国(事務所)で対応できるかを検討し、改善に努めます。

JICA は今後とも、この制度を活用し、業務改善に努めていきます。

以上